

# 第2学年 算数科学習指導案

平成19年12月4日(火) 2校時

- 1 単元名 かけざん九九づくり
- 2 目 標
  - ・乗法に関して成り立つきまりを用いて、6、7、8、9・1の段の九九を構成する。
  - ・6、7、8、9・1の段の九九の唱え方について知り、6、7、8、9・1に1位数をかける計算が確実にできる。
- 3 全体計画 (総時数15時間)
  - ・6の段の九九の構成と練習・・・3時間
  - ・7の段の九九の構成と練習・・・3時間(本時6/15)
  - ・8の段の九九の構成と練習・・・3時間
  - ・9の段の九九の構成と練習・・・3時間
  - ・1の段の九九の構成・・・1時間
  - ・単元のまとめ・・・2時間
- 4 単元と子ども
 

前単元では、乗法の用いられる場面や乗法の意味を理解すると共に、5、2、3、4の段の九九を構成してきた。子どもたちは一生懸命唱え方の練習に取り組んでいるが、1つ分の数×いくつ分=ぜんぶの数という乗法の意味をしっかりと理解していない子どもも見られた。

本単元では、累加や乗法と積の関係、交換法則などを用いて6、7、8、9・1の段について子どもたち自身で九九を構成していく。乗法のもつ規則性に関心をもって学習が進められるように配慮したい。

前単元で気付いた九九のきまりを生かし、乗法の意味や倍概念の理解をいっそう深めていきたい。
- 5 本時の活動 (学習の場 2年教室)
  - (1)ねらい
    - ・乗法が用いられる場面や乗法の意味が分かり、乗法を進んで用いようとする。
  - (2)学習活動

活動と予想される子どもの姿	子どもの学びを支えるために
<p>1 本時のめあてをつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">図をかいて考えよう</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>1はこに7こずつ入ったクッキーが5はこあります。そのうち1はこ食べるとのこりのクッキーは何こになりますか。</p> </div> <p>2 いろいろな考え方で答えを求める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <math>5 - 1 = 4</math></li> <li>・ <math>7 \times 4 = 28</math></li> <li>・ <math>7 \times 5 = 35</math></li> <li>・ <math>35 - 7 = 28</math></li> <li>・ <math>7 + 7 + 7 + 7 + 7 - 7 = 28</math></li> </ul> <p>3 いろいろな考え方を発表し合い、それぞれの良さについて話し合う。</p> <p>4 かけ算を使うことの良さを確認する。</p> <p>5 練習問題で理解を確かなものにする。</p> <p>6 本時の学習内容を振り返る。</p>	<p>・解決の見通しが立たない場合のため、半具体物を準備し、いつでも使えるようにしておく。</p> <p>・早く解決できた場合には、別の解き方を考えるように助言する。</p> <p>・かけ算を使う良さに気付かせるようにする。</p>